

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000507
事業所名	まちのオアシスブルーホーム前田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し回覧板で情報をしている。コロナ禍により町内会の行事の参加や買い物、ボランティアの受け入れなどは自粛している。「RUN伴」の中継点としての事業所は、今年もRUN伴のTシャツを着て応援部隊として参加をし、イベントの雰囲気を楽しんでいる。市主催の作品展の準備をしたが、参加は辞退した。「豊橋祭りのサテライト会場」と命名してホーム内で祭りを再現し、踊りやゲーム、出店など普段では経験ができない地域の風情を味わっている。感染状況を確認しながら、歩いて公園に出かけたり桜を見に行ったりして四季の風情を感じ取るようにしている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議の年間計画を作成し年6回開催している。コロナ禍において引き続き書面での開催となっているが、戸外避難誘導の防災訓練を会議に取り入れ入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員の参加があり、反響や協力関係などを運営に活かすことができた。運営状況やヒヤリハット、事故報告などはデータ化を図り分りやすく報告している。入居者家族、自治会長、民生委員、包括支援センター職員には予定議事と議事録を配布している。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したり、介護保険更新手続きや申請の代行業務などで訪れ、サービスの取り組みなどの報告をしている。地域包括とは、地域の困難事例の受け入れの依頼や相談を行うなど良好な協力関係を築いている。研修の案内は連絡簿にファイルしている。必要に応じてWebや対面での研修を受講している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して運営に反映させている。家族からは新型コロナの影響もあり引き続き電話や衣類の補充などの折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。毎月のお便りや入居者の誕生日には日ごろの様子を写真にまとめコメントを添えて家族に送付し、安心感や信頼関係を築いている。意見箱を設置し、意見や要望などが言いやすい環境を整えている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	◎

【備考欄】

運営推進会議については、コロナ禍の影響で今年度も書面での開催であるが、戸外避難誘導の防災訓練を会議に取り入れ、家族や運営推進会議のメンバーが参加をし実績をあげている。外出自粛が続く中、「豊橋祭り」をホーム内で再現したり、「RUN伴」は揃いのTシャツを着て応援部隊として参加をしたりコロナ禍でも施設でできる環境を整え、皆で楽しみながら気分転換を図れるように工夫をしている。花壇の一角の畑で、トマトやきゅうり、大根などの収穫を楽しみ、食卓に彩を添えている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎								